

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 1 の 7

1 化学品及び会社情報

製品識別名

PowerBooster LPA

製品グループ:

Zulieferprodukt

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

業務用クリーナー

安全データシート作成者の詳細

会社名称:

kolb Cleaning Technology GmbH

街路名:

Karl-Arnold-Str. 12

住所:

D-47877 Willich

電話番号:

+49-2154-947938

F A X 番号: +49-2154-947947

電子メール:

info@kolb-ct.com

担当者:

Christian Linker

電話番号: +49-2324-97980

電子メール:

christian.linker@kolb-ct.com

インターネット:

www.kolb-ct.com

担当部門:

Labor/ QS

警察署・消防署への非常通話番号:

+49/ (0) 23 24/ 979817 (EU)

+61 4 19 809 805 (Australia)

+1 970 443 9233 (USA)

Schweiz: 145

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No 1272/2008

危険有害性区分:

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼刺激性2

危険有害性情報:

強い眼刺激。

ラベル要素

EC 規制 No 1272/2008

注意喚起語:

警告

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H319

強い眼刺激。

危険の予防

P501

内容物 / 容器を現地の廃棄に関する公的規制を遵守すること。に廃棄すること。

P280

保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。

P305+P351+P338

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337+P313

眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

## PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 2 の 7

## 他の危険有害性

情報は何もない。

## 3 組成及び成分情報

## 混合物

## 危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (EC 規制 No 1272/2008)	
110-97-4	1,1'-iminodipropan-2-ol; di-isopropanolamine	50 - < 75 %
	Eye Irrit. 2; H319	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

## SCL、Mファクター及び/又は ATE

CAS番号	EC番号	化学名	数量
		SCL、Mファクター及び/又は ATE	
110-97-4	203-820-9	1,1'-iminodipropan-2-ol; di-isopropanolamine	50 - < 75 %
		経皮: LD50(50%致死量) = 8000 mg/kg	

## 4 応急措置

## 必要な応急手当の記述

## 吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

## 皮膚に付着した後に

十分な水で洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

## 目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

## 葛下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

## 最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

## 緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

## 消火剤

## 適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

## 物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

## 消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

## 追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

### PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 3 の 7

## 6 漏出時の措置

### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

#### 全般的な注意事項

十分に換気をする。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まない。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

### 環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

### 封じ込めおよび浄化方法と機材

#### 浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

#### その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

### 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱のための予防措置

#### 安全取り扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

#### 火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

#### 一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。作業時には、飲食をしてはならない。

### 配合禁忌等、安全な保管条件

#### 倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

#### 共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

#### 曝露防止

#### 保護・衛生対策

##### 眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

##### 手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなけれ

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

## PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 4 の 7

ばならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。NBR: Acrylnitril-Butadien-Kautschuk = 0,4 mm >480 min. (Permeationslevel: 6)  
CR: Chloropren (Chlorbutadien)-Kautschuk = 0,5 mm >480 min. (Permeationslevel: 6)  
PVC: Polyvinylchlorid = 0,7 mm >480 min. (Permeationslevel: 6)

## 皮膚の保護

防護衣料の使用。

## 呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

## 9 物理的及び化学的性質

## 基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	透明 -
臭い:	アミン
融点/融解範囲:	< 10 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	100 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
引火点:	重要ではない
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値 (で 20 °C):	11
水溶性:	溶解しやすい
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分配係数:	n-Octan/Wasser (log KOW) -0,81 (20°C)
蒸気圧:	確定されていない
密度 (で 20 °C):	1,01 g/cm <sup>3</sup>
相対蒸気密度:	確定されていない

## その他の情報

## 物理化学的危険性クラスに関する情報

## 爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

## 酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

## その他の安全性特性

## 蒸発速度:

確定されていない

## 固形分濃度:

確定されていない

## 絶対粘度:

8-200 mPa·s

(で 40 °C)

## 10 安定性及び反応性

## 反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

## 化学的安定性

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

## PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 5 の 7

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

**危険有害反応性の可能性**

知られた有害反応はない。

**避けるべき条件**

なし

**不適合物質**

情報は何もない。

**危険有害性のある分解生成物**

既に知られた有害分解製品はない。

**11 有害性情報****毒性情報****急性毒性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**ATEmix 算出した**

急性毒性の推定 (経口の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで蒸気) > 20 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで塵/ミスト) > 5 mg/l

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
110-97-4	1,1'-iminodipropan-2-ol; di-isopropanolamine				
	皮膚の	LD50(50%致死量) 8000 mg/kg			

**刺激性及び腐食性**

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 強い眼刺激。  
皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**感作性影響**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響**

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。  
発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。  
生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性 (単回暴露)**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性 (反復暴露)**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**吸引力呼吸器有害性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**その他の危険有害性に関する情報****その他参考となる事項**

他に特別な注意を要する危険はない。

**詳しい情報**

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

**12 環境影響情報**

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

## PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 6 の 7

## 毒性

その製品は、(で)ない:生態毒性。

CAS番号	化学名	投与量	[h]   [d]	種	源泉、出典	方法
110-97-4	1,1'-iminodipropan-2-ol; di-isopropanolamine					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 1466 mg/l	96 h			
	藻類毒性	ErC50 339 mg/l	72 h			
	ミジンコ毒性	EC50 277,7 mg/l	48 h			

## 残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

## 生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

## 土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

## 内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的の生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

## その他の有害な影響

情報は何もない。

## 詳しい情報

環境への放出を避けること。

## 13 廃棄上の注意

## 廃棄物処理方法

## 廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

## 汚染した包装

十分な水で洗い流すこと。完全に中身が空の包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。

## 14 輸送上の注意

## 使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

## MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

## 15 適用法令

## 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

## 国内規定情報

## 従業制限:

若年層への従業制限に注意する。

## 水に与える有害性等級 (ドイツ):

1 - 水の汚染力は弱い

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

## PowerBooster LPA

加工された日付: 04.01.2024

製品コード: 090606-CN

ページ 7 の 7

## 16 その他の情報

## 略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
IATA: International Air Transport Association  
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals  
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances  
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances  
CAS: Chemical Abstracts Service  
LC50: Lethal concentration, 50%  
LD50: Lethal dose, 50%  
CLP: Classification, labelling and Packaging  
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals  
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals  
UN: United Nations  
DNEL: Derived No Effect Level  
DMEL: Derived Minimal Effect Level  
PNEC: Predicted No Effect Concentration  
ATE: Acute toxicity estimate  
LL50: Lethal loading, 50%  
EL50: Effect loading, 50%  
EC50: Effective Concentration 50%  
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate  
NOEC: No Observed Effect Concentration  
BCF: Bio-concentration factor  
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic  
vPvB: very persistent, very bioaccumulative  
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships  
IBC: Intermediate Bulk Container  
SVHC: Substance of Very High Concern  
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。

## EC 規制 No 1272/2008による混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Eye Irrit. 2; H319	算出方法

## HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H319 強い眼刺激。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました)。